

また、「センター祭・大学祭」は、老人大学講座やシルバーアドバイザー養成講座の受講者が日頃の成果を発表する場で、2日間にわたって開催しました。講座だけでなく、クラブやサークル活動での作品展などもあり、観覧に訪れた地域の人たちとの交流が図られている様子を紹介しました。

65号で紹介した2007年度の開講科目である健康福祉科・歴史考古学科・英会話コミュニケーション科・中国語コミュニケーション科・保健体育科・自然アウトドア科・笑いで健康づくり科・手話コミュニケーション科・ITコミ



左/65号のアクティブシニア特集の誌面上/朗読語り部科 下右/保健体育科 下左/自然アウトドア科



ユニケーション科・朗読語り部科とこれまでの科目を比較すると、その内容の変化に驚きます。まさに21世紀にふさわしい「アクティブシニア」へと、高齢者のイメージ、高齢者の生きがいづくりの変化を読み取ることが出来ます。

「おおさか元氣人」のページでも、老人大学講座修了後、生きがいとしてさまざまな活動を継続されている方にご登場いただきました。老人大学講座・アクティブシニア講座が確実に実を結んでいる一例です。平成21年度からは、NPO法人大阪府高齢者大学校が講座を受け継ぎ、開講していきます。

「FINEおおさか」の誌面でも、相談内容の代表的なものを取り上げ、連載記事「シルバー110番」として毎号紹介するとともに、シルバー110番に気軽に相談くださいと、利用を呼びかけました。

「FINEおおさか」の誌面でも、相談内容の代表的なものを取り上げ、連載記事「シルバー110番」として毎号紹介するとともに、シルバー110番に気軽に相談くださいと、利用を呼びかけました。

暮らしの安心を支える相談窓口
 シルバー110番

シルバー110番は、高齢者や家族の方が抱えるさまざまな問題の相談を受け付ける相談窓口。生活相談、法律相談、介護相談など、相談種類を細分化して相談に応じました(平成20年7月に終了しました)。

また、65歳以上の人を対象にした無料職業相談や、福祉用具、介護用品、健康増進用具の展示や相談。相談に必要な情報の収集・提供、高齢者福祉に携わる人の質の向上を図るための研修なども実施。



シルバー110番の誌面